



# 言問小だより

2月号 令和8年1月30日  
ホームページ

URL:<http://www.sumida.ed.jp/kototoisho/>

墨田区立言問小学校

校長 中嶋 保徳

郵便番号 131-0033

墨田区向島 5-40-14

電話番号 3625-0315

FAX番号 3625-2156

「振り返りがつくる“あなたも私も大切な一人”」

副校长 柏崎 康徳

寒さの中にも、春の気配が少しずつ感じられる季節になりました。三学期は一年を締めくくり、次の学年へと歩みを進める大切な時期です。子供たちが日々の生活の中で、自分自身の成長に気づき、未来へ向けて力強く踏み出していくために、今こそ「振り返り」が大きな意味をもつと感じています。

日本の子供は他国に比べ自己肯定感が低いという調査結果があります。自己肯定感は主体的な生活を送るために必要な要素の一つです。自己肯定感は、他者から認められたり、褒められたりする経験により高まると考えられています。しかし、それだけではありません。本当に大切なのは、

「誰かに評価される」ことよりも、「自分の成長を自分で見つける」経験を積み重ねていくことだと思います。自分の成長を振り返ることで、子供たちは“できるようになった自分”“変わってきた自分”に出会い、それが自信につながります。

振り返りには、さまざまな広がりがあります。

この一年を振り返ること。入学してからの歩みを振り返ること。幼かった頃からの成長を思い返すこと。短いスパンでの振り返りは小さな変化に気付かせ、長いスパンでの振り返りは“こんなにも成長してきた自分”を実感させます。また、頑張ったこと、乗り越えたこと、失敗した経験のどれを振り返るかによって、見えてくる自分の姿も変わります。さらに、成果物を手に取って振り返る、自分の日記を読み返す、写真や作品で思い出をたどる、友達や家族に聞いてみるなど、“どの手段で振り返るか”によっても、気付きの質は大きく変わります。

そして何より、振り返りには「対話」が欠かせません。

友達や教師、家族との対話は、自分では気付けなかった成長を照らし出し、「そんなところがすてきだよ」と伝えてもらうことで、子供たちは自分の価値を新たに見つけることができます。人の対話は、子供にとって“もう一つの鏡”的なものです。他者と共に振り返る経験が、自己理解を深め、他者を大切にする心を育てていきます。

「あなたも私も大切な一人」という本校の合い言葉を実現するためには、“お互いを大切にし合うこと”を、日々の生活の中で続けていくことが何より大切です。そして“大切にする”とは、互いの存在だけではなく、互いの“成長”を認め合うことだと私は考えています。子供の成長に気付き、声をかけ、時には一緒に振り返ること。その積み重ねが、安心して自分らしくいられる学級や学校の雰囲気を作り出していくきます。

三学期の残りの日々、子供たちが「自分のがんばりを自分で見つけ、自分の未来に自信をもてる」よう、学校として丁寧に寄り添っていきたいと思います。そして忘れてはならないのですが、私たち大人にも自己肯定感は必要です。大人として親として成長している私たちの「いいところ」を子供たちに見つけてもらって褒めてもらえる機会をぜひ作ってみてはいかがでしょうか。

## 2月の行事予定

日	曜	予定
1	日	
2	月	全校朝会 新1年生保護者説明会 アタック 14:00完全下校 1,2年4時間 3~6年5時間
3	火	読みきかせ 校外学習3年
4	水	そろばん3年
5	木	安全指導 そろばん3年 言問塾
6	金	委員会
7	土	
8	日	
9	月	アタック
10	火	読みきかせ チャレンジ教室
11	水	建国記念の日
12	木	児童集会 言問塾 国技館カレー贈呈式
13	金	クラブ
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 まなび入室新1年生保護者面談(～20日) アタック
17	火	読みきかせ 日本相撲協会出前授業全学年 チャレンジ教室
18	水	お琴発表集会
19	木	クラブ発表集会(昼休み) 言問塾
20	金	全5時間授業 長縄記録会 保護者会6年
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	まなび保護者面談(～3月6日)
25	水	
26	木	感謝の会(6年生)

### イチローさんの言葉

先日の全校朝会で、校長先生から、プロ野球、そしてメジャーリーグで大活躍されたイチローさんの言葉が紹介されました。

「夢をもつこと、その夢に向かって何事も前向きに行動することで可能性が生まれ、それが現実的な目標になる。」(一部抜粋)

この言葉を受けて、校長先生からは、「こつこつと努力を積み重ね、次のステップへと進み、挑戦し続けることが大切です。」とお話をありました。

子供たちが自分の夢や目標を実現できるよう、子供たちが目の前にある今できること、やらなければならないことに気付けるよう、私たち大人が声を掛け、支えていく必要があるのではないかと感じました。



### 校内書き初め展

#### 書写担当

新年の始まりに各学年、席書会を行いました。低学年は硬筆、中・高学年は毛筆で書きました。毛筆の学年は講堂の床に座り、筝曲「春の海」を聴きながら真剣な眼差しで書いていました。

席書会で書いた作品を掲示し、1月21日(水)～27日(火)の期間、校内書き初め展を行いました。一人一人が心を込めて一生懸命書いたことが伝わる作品が並び、感動しました。児童は他学年の作品を鑑賞し、学んだことや感じたことを今後の書写の学習に生かすことができると嬉しいです。

### クラブ見学

#### 3年担任

3年生は、来年度から始まるクラブ活動の見学を行いました。見学に向かう子供たちは、どんなクラブがあるのか、どのクラブに入ってみようかと、すでに興味いっぱいの様子でした。

クラブ見学では、7つのクラブを巡り、実際の活動の様子を見せてもらったり、上級生から活動内容や魅力について話を聞いたりしました。クラブによっては3年生が体験に参加できるところもあり、どの活動も楽しそうでした。すべて終わると、子供たちは「どれにしようかな。」「第一希望はこれにしようかな。」とわくわくしながら希望のクラブを考えていました。進級への期待



### 日本相撲協会出前授業

2月17日(火)5校時は全校児童が参加する日本相撲協会出前授業あります。親方や力士の方が来校し、相撲の歴史や技について教えていただきます。

### 短縄跳びに頑張って取り組んでいます

休み時間になると、子供たちは寒さに負けず、外で元気に遊んでいます。現在、言問小では、外遊びとあわせて、子供たちが短縄練習に励む姿が見られます。各自が立てためあての達成に向けて、縄跳び台に列をなしながら、難しい技の練習にも取り組んでいます。身近なもので体力アップ中です。

### 【2月の生活目標】

- ・うがい、手洗いをしっかりしよう
- ・寒さに負けず、外で元気に遊ぼう



